

末法 / Apocalypse

会期:10月17日(火)～12月24日(日)

※会期中、展示替有り(11月20日)

—失われた夢石庵コレクションを求めて

・作品の状態等により、予告なく展示作品が変更になる場合があります。
・本リストは展示順と必ずしも一致しません。

	名称	読み方	作者	員数	材質・技法	時代	伝来	所蔵
1	誕生釈迦仏立像	たんじょうしゃかぶつりゅうぞう		一軀	銅造鍍金	飛鳥時代	佐野友二旧蔵	
2	木造天部立像	もくぞうてんぶりゅうぞう		一軀	木造彩色	平安時代前期	パワーズ旧蔵	
3	十一面観音立像	じゅういちめんかんのんりゅうぞう		一軀	木造彩色、 截金	平安時代	法隆寺伝来、 鳥海青児旧蔵	
4	弥勒菩薩立像	みろくぼさつりゅうぞう		一軀	木造素地、 玉眼嵌入	鎌倉時代	興福寺伝来、 井上馨旧蔵	
5	迦陵頻伽像	かりょうびんがぞう	伝 朝祐	一軀	木造漆箔	室町時代	覚園寺伝来、 パワーズ旧蔵	
6	胎蔵界曼荼羅	たいぞうかいまんだら		一幅	絹本著色	平安時代	安田鞆彦旧蔵	
7	普賢菩薩像	ふげんぼさつぞう		一幅	絹本著色	平安時代後期	益田家旧蔵	細見美術館
8	愛染明王像	あいぜんみょうおうぞう		一幅	絹本著色	鎌倉時代	武藤山治旧蔵	
9	金剛薩埵像	こんごうさつたぞう		一幅	絹本著色	鎌倉時代		
10	法華種字曼荼羅図	ほっけしゅじまんだらず		一幅	絹本著色	鎌倉時代		
11	阿弥陀二十五菩薩来迎図	あみだにじゅうごぼさつらいごうず		一幅	絹本著色	鎌倉～ 南北朝時代	清瀧山莊厳院 浄智寺伝来	
12	春日厨子	かすがずし		一基	木造黒漆塗	鎌倉時代		
13	蓮弁	れんべん		一枚	木造漆箔	奈良時代	唐招提寺伝来	
14	化仏	けぶつ		一軀	木造漆箔	奈良時代	唐招提寺伝来	
15	隨身坐像	ずいしんざぞう		一軀	木造彩色 (剥落)	平安時代		
16	隨身立像	ずいしんりゅうぞう		一軀	木造彩色 (剥落)	平安時代		
17	蔵王権現立像	ざおうごんげんりゅうぞう		一軀	木造彩色	平安時代		
18	如意輪観音坐像	にょいりんかんのんざぞう		一軀	銅製鍍金	鎌倉時代	旧新田棟一 コレクション	
19	経筒	きょうづつ		一口	銅製鍍金	平安時代		
20	経筒	きょうづつ		一口	銅製鍍金	平安時代		
21	金銅五鈷杵	こんどうごこしよ		一口	銅製鍍金	平安時代		
22	金銅五鈷鈴	こんどうごこれい		一口	銅製鍍金	平安時代		
23	金銅金剛盤	こんどうこんごうばん		一基	銅造鍍金	平安時代		
24	瓶鎮柄香炉	びょうちんえごうろ		一柄	銅製鍍金	鎌倉時代		

	名称	読み方	作者	員数	材質・技法	時代	伝来	所蔵
25	法華経断簡 (蝶鳥下絵経)	ほけきょうだんかん (ちょうとりしたえきょう)		一幅	紙本墨書	平安時代		
26	法華経 方便品第二	ほけきょう ほうべんぼんだいに		一卷	紙本著色、 金泥墨書	鎌倉時代・ 文永3(1266)年		
27	若宮神像	わかみやしんぞう		一幅	絹本著色	鎌倉時代		
28	春日若宮曼荼羅	かすがわかみやまんだら		一幅	絹本著色	鎌倉時代		小田原文化財団
29	平治物語絵巻 六波羅合戦巻断簡	へいじものがたりえまき ろくはらかっせんのまきだんかん		一幅	紙本著色	鎌倉時代		
30	印地打図屏風	いんじうちずびょうぶ		二曲一隻	紙本金銀地 著色	室町～ 桃山時代		
31	四季柳図屏風	しきやなぎずびょうぶ	長谷川等伯	六曲一双	紙本金地 著色	桃山時代		
32	枯木叭々鳥図	こぼくははちょうず	与謝蕪村	一幅	紙本墨画 淡彩	江戸時代中期		
33	驟雨江村図	しゅううこうそんず	円山応挙	一幅	絹本著色	江戸時代・ 明和6(1769)年		
34	寒柳水禽図	かんりゅうすいきんず	司馬江漢	一幅	絹本油彩	江戸時代・寛政 初期(1790年頃)	パワーズ旧蔵	
35	流水図团扇	りゅうすいずだんせん	酒井抱一	一柄	絹本金地 著色	江戸時代後期		
36	根来四脚入角盤	ねごろよんきゃくいりすみばん		一基	木製根来塗	平安時代	大滝神社伝来	
37	春日卓	かすがじよく		一基	木製漆塗	鎌倉時代		
38	金峯山経塚遺宝	きんぷせんきょうづかいほう		一式 の内	銅製鑄造 ほか	平安時代後期	伝金峯山伝来	不空庵
39	牛頭天王坐像	ごずてんのうざぞう		一軀	銅製鑄造	平安時代		
40	優填王像	うでんのうぞう		一軀	銅製鑄造	平安時代	金峯山伝来	
41	蔵王権現立像	ざおうごんげんりゅうぞう		一軀	銅製鑄造	平安時代	金峯山伝来	
42	金銅阿弥陀如来坐像	こんどうあみだによらいざぞう		一軀	銅製鑄造	平安時代	伝熊野速玉 神社伝来	
43	聖観音菩薩立像	しょうかんのんぼさつりゅうぞう		一軀	銅製鍍金	平安時代後期	松田福一郎旧蔵	
44	神像	しんぞう		一軀	銅製鑄造	鎌倉時代	輪王寺伝来	
45	風鐸付経筒	ふうたくつききょうづつ		一口	銅製鑄造	平安時代・ 天治元(1124)年		
46	五輪塔形紐銅経筒	ごりんとうかたちゅうどう きょうづつ		一口	銅製鑄造	平安時代		
47	宝満山経筒	ほうまんざんきょうづつ		一口	銅製鑄造	平安時代	大宰府町 宝満山出土	
48	金銅僧形八幡懸仏	こんどうそうぎょうはちまん かけぼとけ		一面	銅製鍍金	平安時代	伝金峯山伝来	

	名称	読み方	作者	員数	材質・技法	時代	伝来	所蔵
49	金銅十一面観音懸仏	こんどうじゅういちめん かんのんかけぼとけ		一面	銅製鍍金	平安時代	藤田青華旧蔵	
50	金銅十一面観音懸仏	こんどうじゅういちめん かんのんかけぼとけ		一面	銅製鍍金 (観音)、 木板金銅板 貼付(鏡板)	鎌倉時代	旧新田棟一 コレクション	
51	薬師如来懸仏	やくしによらいかけぼとけ		一面	銅製鑄造	鎌倉時代		
52	線刻四所明神蔵王権現鏡像	せんこくししよみょうじん ざおうごんげんきょうぞう		一面	銅製鑄造	平安時代	伝金峯山伝来	
53	線刻蔵王権現鏡像	せんこくざおうごんげん きょうぞう		一面	銅製鑄造	平安時代	伝金峯山伝来	
54	梵字十一面観音菩薩鏡像	ぼんじじゅういちめん かんのんぼさつきょうぞう		一面	銅製鍍銀	平安時代	伝金峯山伝来	
55	山形三所権現鏡像	やまがたさんしよごんげん きょうぞう		一面	銅製鑄造	平安時代	伝金峯山伝来	
56	線刻蔵王権現鏡像	せんこくざおうごんげん きょうぞう		一面	銅製鑄造	平安時代	伝金峯山伝来	
57	線刻男神鏡像	せんこくだんしんきょうぞう		一面	銅製鍍銀	平安時代		
58	線刻阿弥陀如来鏡像	せんこくあみだによらい きょうぞう		一面	銅製鍍金	平安時代		
59	線刻蔵王権現鏡像	せんこくざおうごんげん きょうぞう		一面	銅製鑄造	平安時代	金峯山伝来	
60	線刻蔵王権現鏡像 瑞花双鳥八稜鏡	せんこくざおうごんげん きょうぞう ずいかそうちよう はちりょうきょう		一面	銅製鑄造	平安時代	伝金峯山伝来	
61	線刻水分子守明神鏡像	せんこくみくまりこもり みょうじんきょうぞう		一面	銅製鑄造	平安時代	伝金峯山伝来	
62	線刻三所権現鏡像	せんこくさんしよごんげん きょうぞう		一面	銅製鑄造	平安時代	伝金峯山伝来	
63	千手観音鏡像	せんじゅかんのんきょうぞう		一軀	銅製鑄造	鎌倉時代		
64	瑞鳥唐草文八稜鏡	ずいちようからくさもん はちりょうきょう		一面	銅製鑄造	平安時代	山川七左衛門 旧蔵	
65	梅樹双鳥長方鏡	ばいじゅそうちよう ちようほうきょう		一面	銅製鑄造	平安時代後期		
66	籬秋草双鳥鏡	まがきあきくさそうちよう きょう		一面	銅製鑄造	平安時代		
67	水草流水双鳥鏡	みずくさりゅうすい そうちようきょう		一面	銅製鑄造	平安時代		
68	流水鴛鴦鏡	りゅうすいえんおうきょう		一面	銅製鑄造	平安時代		
69	鳳凰唐草文鏡	ほうおうからくさもんきょう		一面	銅製鑄造	平安時代		
70	楓鹿鏡	かえでしかきょう		一面	銅製鑄造	鎌倉時代		

	名称	読み方	作者	員数	材質・技法	時代	伝来	所蔵
71	秋草双鹿鏡	あきくさそうかきょう		一面	銅製鑄造	鎌倉時代		
72	金銀鍍透彫光背	きんぎんとすかしぼり こうはい		一面	銅製鍛造、 彫金、鍍金、 鍍銀、水晶	鎌倉時代		
73	紫紙金字華嚴經断簡	ししきんじけごんきょう だんかん		一幅	紙本金泥書	奈良時代		
74	賢愚經断簡 (大聖武)	けんぐきょうだんかん (おおじょうむ)		一幅	紙本墨書	奈良時代		
75	無量義經断簡 (愛知切)	むりょうぎきょうだんかん (あいちぎれ)		一幅	紙本墨書	平安時代		
76	紺紙金字弥勒上生經残闕 (藤原道長願經)	こんしきんじみろくじょう しょうきょうざんけつ (ふじわらみちながが んきょう)		一卷	紙本金泥書	平安時代・ 寛弘4(1007)年	伝金峯山伝来	
77	紺紙金字法華經・ 無量義經残卷 (藤原師通願經)	こんしきんじほけきょう・ むりょうぎきょうざんかん (ふじわらもろみちが んきょう)		二紙	紙本金泥書	平安時代・ 寛治2(1088)年	伝金峯山伝来	
78	紺紙金字法華經 (平基親願經)	こんしきんじほけきょう (たいらもとちかがん きょう)		一卷	紙本金泥書	平安時代・ 治承4(1180)年		

特別出品

特 1	火舎香炉	かしゃこうろ				平安時代後期 ～鎌倉時代		
特 2	狛犬	こまいぬ				平安時代	那智伝来	
特 3	金銅種字五鈷鈴	こんどうしゅじごこれい				鎌倉時代		